



5/30「語りあい・笑いあい・助けあい」を合言葉に

第58回浦添市老人クラブ大会がアイム・ユニバースでこホールで開催されました。25の老人クラブの会員や来賓など、約400人が集結し「のぼそう!健康寿命 担おう!地域づくりを」をメインテーマに、地域社会への貢献や高齢者福祉の向上を盛り込んだ大会宣言をしました。また、特別な功労が認められた2つの老人クラブ、8個人に対する表彰も行われ、浦添市老人クラブ連合会の比嘉愛子会長は「高齢化が進む中で、老人クラブが果たす役割は大きいものだと考えています。誰一人取り残すことのない活動を広げ、すべての地域、自治会内に老人クラブを創設し、地域社会の連携や老人福祉の向上に寄与していきましょう」とあいさつしました。



6/1「経塚の碑」建立500年記念講演会

「経塚の碑」が建立されて500年が経つことを記念して、経塚ゆいまーセンターで記念講演会が開催されました。

「経塚の碑」には、1522年頃に妖怪(マジムン)が出没し人々が困っているという話を聞いた僧侶の日秀上人が、経文を書いた小石を土に埋め、その上に「金剛嶺」と刻んだ石碑を建てたことで、その後、妖怪は現れなかったという言い伝えがあります。

参加者らは、故事にならい、小湾川から拾い集めた小石に筆で文字を書く体験や、琉球歴史研究家の賀数仁然さんによる講演を聞き、当時の話に関心した様子で、500年前の出来事に思いを馳せました。



5/24 第59・60号 輝くてだこ市民賞

3月9・10日に東京都で開催された、RUNUPダンスコンテスト2023チームファイナルのU-18・U-15部門で優勝した、HOMELAND OKINAWA HLOとCapriceが、第59・60号となる輝くてだこ市民賞を受賞しました。両チームは、筋肉を動かすリズムミカルな振り付けが特徴の、ポッピングというジャンルを大会で披露しました。市長から表彰状と記念品を受け取ったHLOの山城美桜加さん(浦添高3年)は「これからも成長した姿をお見せできるよう、日々精進していきたいです」と話し、Capriceの宮國りなさん(仲西中3年)は「Caprice最後の年は、悔いが残らないようにチームで力を合わせて、応援してくれた人に恩返しができるように頑張りたいです」と抱負を語りました。



5/29 学卒者の就活支援に協力呼びかけ

市内の新規学卒者の就職活動を支援するため、那覇公共職業安定所の嶺井所長と松本市長が、浦添商工会議所の又吉会頭を訪ね、学卒求人の確保と求人票の早期提出を企業に働きかけるよう要請しました。

嶺井所長は「県内企業の求人票の提出時期が、全国に比べて遅れており、その結果、優秀な人材の確保が困難になる。早期提出を進めることで、ミスマッチをなくし離職率の低下にもつながる」と企業の協力が必要不可欠であると話しました。その後の意見交換で、又吉会頭は「以前からの課題である人手不足の問題や、ミスマッチをなくすことの解決に向けて、しっかり就活支援に取り組んでいきたい」と応じました。



5/19「クリーンデーINうらそえ」で街をきれいに

浦添市民憲章推進協議会では、浦添市民憲章にある「わたしたちは、自然を愛し、みどり豊かなまちをつくりたい」という理念を実践するため、毎年5月の第3日曜日に「クリーンデーINうらそえ」と銘打ち、41自治会を中心に市内の一斉清掃を実施しています。

今年も各自治会において、子どもから高齢者まで多くの人が参加し、地域の清掃活動や美化活動が行われました。

参加した高校生からは「自分たちの住んでいる街がきれいになり気持ち良い。自治会がどのような活動をしているのか知るきっかけにもなった」との声もあり、地域の活動に興味を持つ良い機会となりました。



5/20 持続可能なまちづくりを目指して

5月20日に浦添市とアデコ株式会社との包括連携に関する協定式が行われました。この包括連携は、アデコ株式会社の人材育成、雇用創出等のノウハウを活かして、全国的に課題となっている人材不足の解決や持続可能なまちづくりを目指すことを目的としています。

平野健二代表取締役社長は「我々が培ってきた経験と知見、そして浦添市のポテンシャルを活かして、浦添市を起点に沖縄全体の地域活性化に貢献していきたい」とあいさつしました。本市はアデコ株式会社と連携して、人材不足の解決、持続可能なまちづくりの推進、浦添市の職員と外部組織との交流の場の創出などの施策に取り組んでいきます。

＼ 話題がいっぱい /

なかゆくい

市内各地で行われたイベントや、まちの話題をお届けします。ここで“なかゆくい”しませんか。(なかゆくい＝ひと休み)

市ホームページ「うらそえトピックス」にも市内のできごとを紹介しています。



5/17 わくわくDX展示会2024

本市と近隣自治体の職員を対象としたデジタルツールの展示会が、市役所9階講堂で開催されました。この展示会は、市民サービスの質を向上できるよう昨年度導入した、デジタルサービスやシステムに直接触れる機会を提供し、職員がデジタルツールをもっと活用できるようにするために市情報政策課とデジタルシティ推進室が企画しました。

地図情報やAI議事録などを取り扱う事業者から直接説明を受けた職員からは「業務で利用を検討していたので、具体的な説明を受けたことで実際に活用するきっかけになった」、「他の職員にも見てもらいたいと思った」という意見が多く寄せられました。

今後もこのようなイベントを通じて、庁内でのデジタルツール活用促進による市民サービスの質の向上を図ってまいります。